

## 10月は心落ち着けて・・・

10月は、「時を守り、場を整え、礼を尽くす」を目標に落ち着いて日々の生活に当たることを目標に取り組みました。大きな学校行事である運動会を終えましたが、10月も多くの行事がありました。その中でも落ち着いて、身の周りを整えていくことが大切であると考えました。「時を守り：時間を守って行動できることは、まず生活の基本です。」「場を整え：掃除が行き届き、整理整頓されておけば、気持ちよく生活できます、学習にも集中できます。」「礼を尽くす：感謝の気持ちを持ち、礼を尽くすことは人としての基本です。」

10月は、大きな行事として6年生の「修学旅行」がありました。6年生には「学」「絆」「感謝」について、出発前に頑張ることとして話をしました。引率した職員から話を聞くと、被爆体験講話をしていただいた八木道子先生の話、それはそれは真剣なまなざしで一息懸命聞いていたということでした。平和の尊さを語られる八木先生の思いをしっかりと受け止めてくれたことを、大変うれしく思いました。この修学旅行でまた一回り大きく成長した6年生でした。



## 彦岳登山、実施できました・・・

「以前は、彦岳登山をしていた」という話を聞き、すぐ裏山なのに子どもたちは「彦岳」に登ったことがない、閉校の年、何とか登らせてあげたい・・・という思いからのスタートでした。学校の裏から、上宮まで登って見ましたが、子どもたちを歩かせるには危険な場所が多く、途方に暮れていました。そんな時、古江英実さんからお声かけいただき、三浦様のみかん園まで案内していただきました。三岳の美しい校区が見え、周りには豊かなみかん園が広がっており、晴れ晴れとした気持ちになる素晴らしい場所でした。早速、三浦様に「ふるさと遠足」のお願いに伺うと、快くお引き受けいただきました。三岳の地域の良さを子どもたちの心に残したいと、三岳の歴史ある「正円寺」「彦嶽宮」見学も考え、依頼にお伺いしました。これまた、快くお引き受けいただき、心から願った「ふるさと遠足」が実施可能となりました。

当日は、秋晴れの下、絶好の遠足日和となりました。正円寺や彦嶽宮では、三岳の歴史にふれ、みかん山では三岳の自然を満喫し、子どもたちは大満足の日でした。地域の皆さまの温かさに包まれた1日でした。ただただ感謝の気持ちで一杯です。彦岳に何とか登りたいという思いからスタートした取組でしたが、実現できて本当によかったです。きっと子どもたちは、この感動を忘れないことでしょう。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



## 10月29日(土)、山鹿アート展で小坂ふるさと祭り「雨乞い踊り」を披露しました

山鹿アート展の実行委員長の下田先生から参加依頼を受け、閉校となる最後の年も「雨乞い踊り」を披露させていただきました。地域貢献の場をいただき、大変ありがたく思います。練習では、卒業生の協力も得ながら、地域の皆様にも指導していただきました。地域の伝統行事を中心に学ぶ5年生が主となって、「雨乞い踊り」の説明を行いました。雨を願う踊り、心地よい笛や鐘の音、力強い太鼓の音、この素晴らしい伝統をこれからも大切にしていきます。



